



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長:岡 光正 / 副会長:芥川 圭一郎 / 幹事:馬渡 圭一



2025~2026 年度クラブスローガン

例会に行こう

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会:委員長 / 橋口 佳周 副委員長 / 倉科 聰一郎

委員 / 西村 浩輝、四元 清安、崎山 信幸、田中 啓輔、澤田 磨

本日の出席率 78.26%: 会員数 53名・出席 27名・欠席 10名・出席規定免除会員 9名・ビジター 3名
 前回の修正出席率 87.50%: 出席 29名・メークアップ 2名



会長挨拶 / 岡 光正君



皆様こんにちは。先週からのロータリー活動を報告致します。

17日木曜日、親睦例会活動委員会、山口委員長を中心若手が8名集まり、来月6日開催の納涼家族会の打ち合わせ。現在100名近くの参加者ようです。

20日日曜日、3時間見ごたえのある「国宝」の映画鑑賞。鬼滅の刃と合わせてお勧め致します。22日火曜日、コスモス会に、35周年記念式典懇親会にコーラス披露のお願い。鶴田パスト会長を始めとする男性コーラス再結成、練習の参加お願い致します。夜は、国際交流と式典例会出席委員会の合同委員会。これも35周年について協議を行いました。

さて、今日はゴルフの「シングル祝」の話をしたいと思います。ゴルフをされない方は、そーっと聞いて下さい。今週26日土曜日は、本年度最初の「中央会」です。前田眞澄中央会会長・香月章彦幹事、宜しくお願い致します。熱中症にならない様にプレーして下さい。私の今年の目標は、ハンディキャップが40以上あるうちに、優勝したいと思っています。ゴルフのピーク年齢は60歳のようです。私はギリ59歳ですので、優勝の可能性がありますので頑張りたいと思います。ここからが「シングル祝」の話です。中央クラブで「シングル祝」をされた方は、記憶では牛島義亮プロ・橋口輝宗プロ・井手陽一プロの3名だと思います。他はいらっしゃいませんね。記憶に新しいのは、井手陽一プロのシングル昇進祝が5月31日にありました。今日はその時の話です。ここからは、家内との会話です。「井手陽一君シングル昇格祝賀会」の案内状が届きました。先に郵便受けから家内がその案内を受取り、私に持つて来ました。その案内状を見ながら驚いた様子で「えー井手さんって離婚したと?

ロータリーでは離婚の祝までするとね?」「シングル祝賀会って書いてあるよ」と言いながら、私に案内状をもってきました。きっと井手陽一君が離婚してシングルになったと思ったのでしょう。間抜けな話ですが、私は笑いながら、ゴルフではハンディキャップが一桁になることを「シングルプレイヤー」と言ってお祝いすると説明しました。それで安心して笑い話になりましたが、ゴルフを全くしない人、ゴルフに興味がない人は、同じ事を思うかもしれません。

このやり取りをロータリー活動に置き換えて少し考えてみました。我々の職業奉仕や社会奉仕活動が、ロータリーを全く知らない方に、どう伝わっているのでしょうか。地区研修会で「公共イメージ」の重要性についてセミナーがありました。その中で「公共イメージ」とは、どう伝えるかではなく、相手がどう受け止めるかが、重要だと話がありました。伝え方は難しいものがあります。しかしながら、リアルタイムで伝えて行かなければなりません。そこで「公共イメージ」を伝える一つのツールとして、中央クラブの「ホームページ」リニューアルについて、現在橋口委員会と協議をしているところです。今のHPは15年位前に作られたもので、現代に対応していないようです。本年度中には方向性を示したいと思います。これから対外的な事業が続いているますが、「公共イメージ」と両輪でロータリー活動を理解し伝えていきたいと思っています。

この後、奉仕プロジェクト委員会による、第1回クラブフォーラムです。35周年のメイン事業である、12月6日開催の「市民交流会」の話があると思います。最後まで宜しくお願い致します。間抜けな「シングル祝」の話でした。以上、会長挨拶とさせて頂きます。



本日のビジター紹介

* 佐世保西RC

会長 青木 資行様

幹事 酒井 英士様

パスト会長 百武 和子様

Report 幹事報告 / 馬渡 圭一君

1. 来信

ガバナー事務所

- ・『クラブ・地区支援リソース集』のご案内
- ・ロータリー奉仕デーについてのお願い

ロータリー情報

戦略計画委員会 宮崎 正典委員長
(代読: 片桐 康利副委員長)

本日のロータリー情報は「寄付について」です。まずは、各クラブの米山記念奨学会寄付額の累計額順に見てみましょう。

佐世保8, 700万円、佐世保南5, 700万円、佐世保北4, 300万円、佐世保東2, 500万円、佐世保西2, 500万円、佐世保中央1, 200万円、佐世保東南450万円、HTB佐世保900万円となっています。もちろん、創立年数が古いクラブは累計寄付額も多いのですが、中央クラブは最後から3番目という事実です。

当クラブには基金会という、いわゆる互助会のようなシステムで、全会員が順番にポールハリストフェロー、米山財団に寄付をしていくやり方で、私自身も大変効率的なやり方であると思っています。ただ、寄付についての考え方は15年在籍して思う事は、各クラブのロータリーについての考え方と言及するかと思います。クラブの方針として、奉仕活動を充実させる、寄付活動を充実させるなど、そのクラブのカラーがあつて良いと思います。それに「寄付」とは本来、誰かに強制されること無く、自らの意思で行う事だと思います。

私事ですが、現在、ロータリー財団の教育の支援に毎月1万円ずつの寄付を個人的に行っております。これは、誰かに強制された訳でも無く、ガバナーを出すのに寄付額が足りないからでも無く、私自身が勝手に心の平安の為に、行っております。というのは建前で、本当はお酒が飲めなくなつたので、腹癪せに行ってます。やり方はネットからマイロータリー経由で、寄付をしたい項目を指定して、クレジットカードを登録するだけです。40%の寄付金控除の適用もあります。興味のある方は私までお問合せ下さい。

来月のロータリー情報は井上委員長率いるSAAの委員会にお願いしたいと思います。よろしくお願ひします

(△△) ニコニコボックス

佐世保西RC 会長 青木 資行様、幹事 酒井 英士様
パスト会長 百武 和子様

本日はお世話になります。よろしくお願ひします。
岡 光正会長・芥川 圭一郎副会長・馬渡 圭一幹事

本日はメークアップとして、佐世保西RC会長 青木 資行君、幹事 酒井 英士君、パスト会長 百武 和子君にご来訪頂いております。お忙しい中でのご来訪、誠にありがとうございます。

本日7月24日は、『劇画の日』です！1964年7月24日に、青林堂が劇画雑誌『ガロ』を創刊したことによります。『月間漫画 ガロ』若かりし頃読んでらっしゃったメンバーさんいらっしゃいますでしょうか？さて、本日の例会は奉仕プロジェクト委員会担当の第1回クラブフォーラムとなっております。皆さま、本日もよろしくお願ひ致します。

八重野 一洋君

こんにちは、毎日酷暑が続いています。先月末、北海道旭川訪問時にはまだ30度でした。今は40度らしいですね、驚きです。先週末、弊社の70歳代の男性ユーザーですが、熱中症が原因で運転中意識を失い道路わきの電柱にノーブレーキで衝突し車は大破、大けがをして救急搬送されました。と中央会グループラインに注意喚起の意味で70代の先輩方に向けて投稿したのですが、既読スルーでした。先輩方大丈夫でしょうか？(笑)それと7月7日に入社したインドネシアからの技能実習生も毎日頑張っています。最初に覚えた佐世保弁は「毎日ぬっか！」でした。酷暑見舞いを兼ねてニコニコします。

香月 章彦君

佐世保西RCパスト会長百武和子様のご来訪、誠にありがとうございます。北星会役員よろしくお願ひいたします。

田中 啓輔君

佐世保西RCの事務局のコピー機を納入させていただいています。ビズテックと申します。いつおありがとうございました。

芥川 圭一郎君

甲子園への夢は昨日終了しましたが、本日大安吉日・一粒万倍日ということで夢をジャンボへたくしました。

牟田 久美子君

佐世保西RCパスト会長並びに、佐世保商工会議所女性会会長 百武 和子様のご来訪を歓迎いたします。いつもお世話になっております。

山口 裕之君、片桐 康利君、筒井 琢磨君、川上 仁哉君

佐世保西RC会長 青木 資行君、幹事 酒井 英士君、パスト会長 百武 和子君ご来訪ありがとうございます。

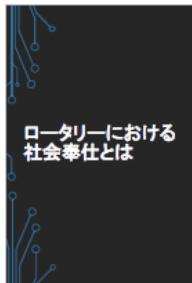
本日の合計	12,000円
本年度の累計	272,000円



今日の卓話

◆第1回クラブフォーラム◆ 奉仕プロジェクト委員会

社会奉仕について



- ・地域社会や世界の人々の生活の質を向上させることを目的とした奉仕活動の中の中核的な要素だと言われています。
 - ・ロータリークラブは『超我の奉仕』servise Above selfの理念の元社会奉仕の活動を展開しています。

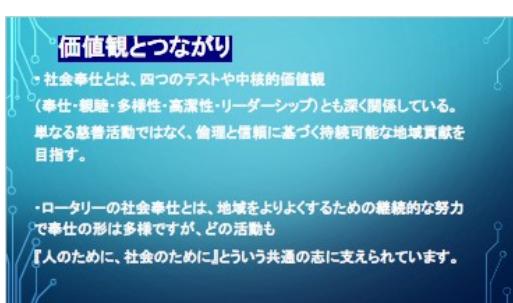
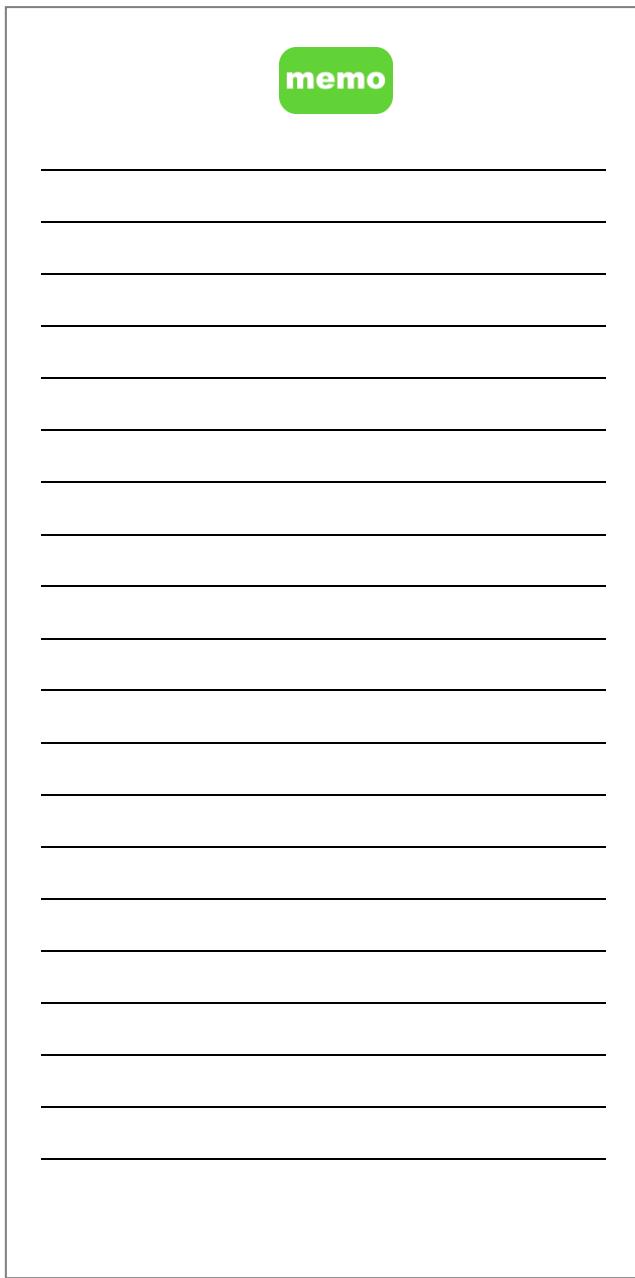


S A A : 筒井琢磨



社会奉仕の進め方

1. ニーズの調査
 - ・地元の課題をリサーチし、支援が本当に必要な分野を特定
 2. 企画・立案
 - ・奉仕プロジェクトをクラブ内での検討・企画
 3. 地域との連携
 - ・自治体・NPO・学校などと協力として活動実施
 4. 実行と評価
 - ・活動後成果を評価し、次回の改善につなげる



最後に……

- ・社会奉仕とは、四つのテストや中核的価値観（奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ）とも深く関係している。単なる慈善活動ではなく、倫理と信頼に基づく持続可能な地域貢献を目指す。
 - ・ロータリーの社会奉仕とは、地域をよりよくするための継続的努力で奉仕の形は多様ですが、どの活動も「人のために、社会のために」という共通の志に支えられています。

